

世界は科学を必要とし、科学は女性を必要としている

日本ロレアル株式会社

世界最大の化粧品会社ロレアルグループの日本法人として 1996 年に設立。2,200 名の従業員を擁し、ランコム、シュウ ウエムラ、ロレアル パリ、メイベリン ニューヨークなどの化粧品の輸入・製造・販売およびマーケティングを行う。



ロレアル最大の CSR プロジェクト、世界規模で女性研究者を支援

世界最大の化粧品会社ロレアルグループは、1909 年にパリで化学者ウージェンヌ・シュエレールによって設立され、世界 130 ヶ国・地域で事業を展開し、63,000 名の従業員を擁する。現在、グループの 3 大創造拠点であるフランス、日本、米国を含め、世界中に 16 の研究所をもち、約 3,000 名の研究者のうち、女性研究者は 55% を占める。創立当初から、研究活動を最重要視し、女性研究者を積極的に登用している。1998 年に、ロレアルは、国連専門機関のユネスコと共同で世界の女性科学者の地位向上という共通理念のもと、女性科学者の支援プロジェクトを創設し、これまでに全世界で 500 名以上の女性科学者が受賞している。

2007 年 10 月には、企業の社会的責任(CSR)に関する活動をより積極的に推進すべく、「ロレアル財団」を創設。フランスの財団でもトップクラスの規模の約 66 億円を向こう 5 年間に女性科学者の支援プロジェクトをはじめ、様々な社会貢献活動に拠出している。

日本の若手女性研究者を育成・支援

日本においては、25 年前から研究開発拠点を東京に置き、1996 年、日本ロレアルの設立を機に「日本ロレアル研究開発センター」(川崎市・溝の口)を開設。現在、約 150 名の研究者が活躍し、女性研究者は 62% を占めている。2005 年に、国内版として、日本ユネスコ国内委員会とともに「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」を創設。生命科学・物質科学分野を対象にそれぞれ奨学金 100 万円を贈呈しており、これまでに 12 名の大学院生が受賞している。日本は、先進国の中でも女性研究者の割合は最下位に転じている。日本ロレアルでは、同賞が科学を志す若い女性にとって励みとなり、さらに活躍の場を広げる一助となるよう、CSR の最優先課題として位置づけ、長期的視野に立って推進していく。

詳細は、<http://www.nihon-loreal.co.jp> をご参照ください。



連絡先

日本ロレアル株式会社
コーポレート・コミュニケーション本部
船津
電話: 03-6911-8104
e-mail: LFUNATSU@jp.loreal.com